

【湯河原町】

ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」（文部科学省・令和５年１１月実施）より、町内小中学校からローカルブレイクアウトしているネットワークの速度の確保について「学校のネットワーク改善ガイドブック」（文部科学省・令和６年４月）に示される当面の推奨帯域の充足状況は以下の通りである。

WIFI で測定

対象学校	推奨帯域（Download）	調査結果※ （教室/学校ルーター経由）
湯河原小学校 （R4.10.3 回答）	422Mbps	266/609
吉浜小学校 （R7.1.15 計測）	408Mbps	258/546
東台福浦小学校 （R7.1.10 計測）	161Mbps	235/465
湯河原中学校 （R7.1.15 計測）	482Mbps	240/545

※調査結果は各校の Wi-Fi の通信速度より

学校ルーター出口での場合

- | | |
|---------------------------|------|
| （１）必要なネットワーク速度が確保できている学校数 | ４校 |
| （２）学校総数に占める割合（％） | 100％ |

教室での場合

- | | |
|---------------------------|-----|
| （１）必要なネットワーク速度が確保できている学校数 | １校 |
| （２）学校総数に占める割合（％） | 25％ |

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（１）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

本町では GIGA 端末の活用に際し、主としてモバイル回線の利用を想定している。そのため、モバイル回線でネットワーク速度のセルフチェックを行うこととする。

なお、モバイル回線を主としつつも、学校内ではローカルブレイクアウトしているネットワークを利用している。こちらについては、町内の一部学校を対象にネットワークアセスメントの実施を検討している。

（２）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、新たな課題が見つかった場合には、順次改善策を検討し、次年度以降、改善策を完了できるようにする。

(3) ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、新たな課題が見つかった場合には、順次改善策を検討し、次年度以降、改善策を完了できるようにする。